

前期前半最後の授業と終業集会

今日は前期前半終業日です。今日で、学校は一旦終わり、夏休みとなります。今日は朝から気温が高く、暑い一日の始まりとなりましたが、子ども達は元気に過ごしていました。今日の様子を紹介します。

1時間目は道徳でした。1年生は平和学習をしました。2年生は学活と振り替え、夏休みに向けての準備・確認をしました。3年生は通常の道徳でした。どの学年も、充実した学習をすることができていました。

終業集会では、校長、生活担当、保健安全担当、生徒会長から話がありました。それぞれとても良い話でした。後半に概要を紹介します。各担当の話の後は、表彰がありました。今回もたくさんの太西星が健闘し、素晴らしい結果を残しました。その後は、各学年集会、学活で終わりました。

明日から、安心安全で有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。

☆ 今日の様子

○ 1年平和学習

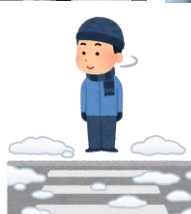
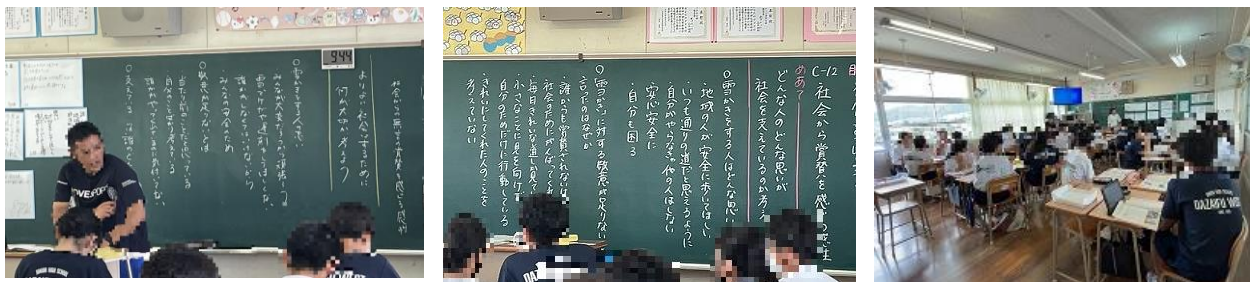
1年生は、広島と長崎で二重被爆をされた山口さんの生き方や平和への思い等について学習しました。



○ 3年道徳

3年生道徳は、学級ごとに異なる題材で授業があっていました。2学級で授業があった「雪掻き」をする人の行動をとおして、「社会から無言の賞賛を感じる感性」について考える授業は、「見えない所で誰かがしてくれていること」について考えるものでした。とても考えさせられる題材で、心に響きました。

どの学級においても、子ども達が真剣に考える姿が見られました。



○ 終業集会



生活担当から

37日間の夏休みを安全で有意義なものにしましょう。今日、配布した「夏休みの心得」を読み、健康管理に気をつけ、暑さ対策をしましょう。また、水の事故、交通事故、SNSトラブル等にも合わないよう、気をつけましょう。

さて、アメリカのハーバード大学で、次の実験が行われました。ライ麦1粒を20cmまで育て、土中の根の長さを調べたそうです。さて、問題です。根の長さの合計はどれくらいになったでしょうか。正解は「1万1200km」だそうです。太宰府市から日本を飛び出し、アフリカのケニアまで到達する距離です。このことからわかるのは、「1本のライ麦はたった20cmの命を支えるために、とても長い根を見えない土中に張り巡らし、生きている」ということです。

かつてオリンピックで金メダルを獲得した女子マラソンの高橋尚子さんは、自分の記録が伸びなかった高校時代に、監督から以下の言葉を言われました。

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」

夏休みは、自分のペースで過ごす時期です。将来の大きな目標を達成することができるよう、立派な根を自分の中に育てましょう。



保健安全担当から

食育についての話をします。皆さんは食事の始めと終わりに「いただきます」「ごちそうさま」と言っています。多くの人が当たり前の習慣となっています。では、これらは「何に」手を合わせて、「誰に」対して言っているか、意識したことはありますか。

「いただきます」には、2つの意味があります。1つは、料理の食材になった自然の恵みへ、命をいただくことへの感謝の気持ちです。2つは、料理が用意されるまでに関わった全ての人への感謝です。

「ごちそうさま」は、「馳走」→おいしい料理をするために走り回ったあらゆる人への感謝です。

感謝を言葉にして食事をする日本の習慣は、とても素敵な文化です。これから食事をする時は、感謝の気持ちを込めてほしいと思います。そして、感謝の習慣の積み重ねが、やがて人と人との絆を深め、人生を豊かなものにします。食事をする時は、作ってくれた人のことを思い出しながら、食べてみてください。

この夏休み、心も体も健康でいられるよう、毎日の食事を大切にしましょう。



生徒会長から

多くの3年生は部活動を引退しました。目標に向かって仲間と走り続けたからこそ、部活動への気持ちが断ち切れない人も多いと思います。しかしこれで終わりではなく、これから受験勉強という新たな目標に向かっていきましょう。1、2年生は、新たなスタートの時期を楽しんでください。

そこで、大事なものは、準備と時間です。今ある時間を大切に、毎日をお過ごしいきましょう。まずは、夏休みに計画的に勉強を進めたり、生活習慣を整えたりしましょう。



表彰

男子卓球、柔道、水泳、剣道、野球、サッカーの表彰がありました。どの部活動もよく頑張っています。今後も各部活動の健闘を祈ります！